

団体別成績票の見方

準2級から5級までの受検については、指導者向けに団体別成績票が発行されます。階級ごとに学習の成果や課題が確認でき、今後の学習指導に役立てていただけます。

第XXX回 2020年4月1日 実施

実用数学技能検定 団体別成績票

指導者用

受検階級	団体名			
3級	数検中学校			

■ 受検結果

受検者数	35人	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>合格率</p> <p>団体</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>全体</p> </div> </div>
合格者数	30人	
1次のみ合格者数	3人	
2次のみ合格者数	0人	
不合格者数	2人	

	団体の平均点	全体の平均点	団体の最高点	団体の最低点	合格点
1次	26.7点	22.8点	30点	20点	30点中 21点以上
2次	15.4点	12.7点	19点	6.5点	20点中 12点以上

■ 団体の点数の分布

1次: 計算技能検定

2次: 数理技能検定

■ 学年別 & 領域別 正答率

	中学校 1年		中学校 2年		中学校 3年		合計
数と式	全10問 93.1%	全7問 90.3%	全11問 83.3%	全28問 88.6%			
図形	全2問 89.3%	全5問 79.4%	全1問 64.7%	全3問 80.0%			
関数	全3問 86.7%		全4問 78.6%	全7問 82.0%			
データの活用	全1問 73.5%	全3問 92.3%		全4問 87.6%			
合計	全16問 90.2%	全15問 87.1%	全16問 81.0%	全47問 86.1%			

■ 評価コメント

合格率は85.7%でした。問題別正答率が受検者全体より高かった問題数は、1次では30問中30問、2次では20問中18問でした。
受検者全体と比較して不十分だった問題: 2次6(12)「2次方程式」
中学校3年の問題の中で最も正答率が高かった領域は、数と式です。授業では、より発展的な題材を扱うことが考えられます。たとえば、n角形の対角線の数を求める式をつくらせたり、ボールを投げ上げたときのある地点を通過する時間を求めたりする活動が挙げられます。1つ上の準2級の出題範囲は、中3~中4Aです。ぜひ、ご活用ください。

受検結果

団体と全体について、合格率や平均点を表示しています。全体と比較したときの、団体の傾向がわかります。

内容別正答率

学年別や領域別に正答率を示しています。相対的に到達度の低い学習内容などがわかります。

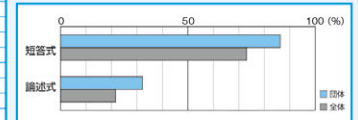
評価コメント

団体の成績に応じて、評価コメントを記載しています。今後の指導に役立てられるような、有効な手立て、重要な活動、発展的な題材などを示しています。

※ここに、受検者全体と比較してよくできた問題は、青色、不十分な問題は、赤色で示しています。緑色で示した問題は、論述式の問題です。

解答率	1次: 算数技能検定				2次: 数理技能検定			
	問題番号	単元	正答率(%)	無解答率(%)	問題番号	単元	正答率(%)	無解答率(%)
0	1	正の数、負の数	(1) 97.1	89.5	0	1.9	文字と式	
0	3	正の数、負の数	(2) 90.0	75.0	0	7.6	方程式	
0	6	正の数、負の数	(3) 95.7	84.8	0	2.1	空間図形	
0	2	正の数、負の数	(4) 82.9	65.5	0	4.6	空間図形	
0	7	平方根	(5) 74.3	35.2	0	8.3	変化と対応	
0	8	平方根	(6) 85.7	71.0	0	4.3	変化と対応	
0	4	文字と式	(7) 94.3	91.7	0	1.5	データの活用	
0	7	文字と式	(8) 88.6	66.0	0	1.7	確率	
0	9	式の計算	(9) 75.7	56.4	0	3.0	平行線と角	
0	7	式の計算	(10) 65.7	50.8	0	1.3	図形の名称	
0	18	式の計算	(11) 67.1	60.3	0	0.1	三角形、四角形の性質	
0	5.1	式の計算	(12) 60.0	64.7	0	2.0	2次方程式	
0	2.4	式の計算	(13) 100	90.7	0	3.9	2次方程式	
0	4.8	式の計算	(14) 82.9	66.5	0	5.1	2次方程式	
0	7.1	式の計算	(15) 82.9	64.5	0	8.4	関数y=ax ²	
8.8	16.6	式の計算	(16) 80.0	70.1	2.9	8.0	関数y=ax ²	
0	3.5	方程式	(17) 54.3	36.8	8.6	21.2	関数y=ax ²	
0	6.1	方程式	(18) 2.9	3.6	2.9	12.9	作図に関する問題	
0	9.3	2次方程式	(19) 97.1	85.9	0	6.4	特有問題	
5.9	12.8	2次方程式	(20) 61.4	39.6	2.9	18.3	特有問題	
0	6.5	連立方程式						
0	10.0	連立方程式						
0	4.3	変化と対応						
0	10.0	データの活用						
0	3.6	データの活用						
0	9.6	式の計算						
0	10.0	平行線と角						
0	8.9	平行線と角						
0	5.9	確率						
0	2.3	関数y=ax ²						
0	64.7	62.9	2.9	12.4				

問題形式別 正答率



SAMPLE

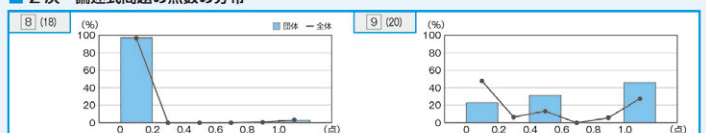
(24)	73.5	67.4	0	3.6	データの活用
(25)	91.2	70.9	0	9.6	式の計算
(26)	97.1	72.0	0	10.0	平行線と角
(27)	91.2	68.5	0	8.9	平行線と角
(28)	94.1	73.0	0	5.9	確率
(29)	97.1	87.2	0	2.3	関数y=ax ²
(30)	64.7	62.9	2.9	12.4	円の性質

1次(27)の解答類型と反応率

中学校3年で学習する重要な内容の問題について、想定される解答のうち、受検者全体の反応率が高いものを示しています。

解答類型	反応率(%)	
	団体	全体
1 (y=)32 正答 (yがxの2乗に比例し、x=-10、y=50のとき、x=8に対応するyの値)	91.2	68.5
2 (y=-)40 yがxに比例すると捉え、yの値を求めたと考えられる。	5.9	3.8
3 (y=-)32 yの値について、符号を誤ったと考えられる。	0	3.1
4 (y=)1/2 x ² x、yの値の組を満たす式を求めたと考えられる。	0	2.4
9 上記以外の解答	2.9	13.3
0 無解答	0	8.9

2次 論述式問題の点数の分布



SAMPLE

解答類型と反応率

実際の解答をもとに反応率をまとめています。重要な内容の問題について、誤答の傾向がわかります。

論述式問題の点数の分布

論述式問題について、部分点ごとの割合を示しています。点数の散らばりについて、団体と全体を比べることができます。